

## 竹の生長に思う ～連続的に学びが繋がる体験を～

学校のグラウンドの隣にある竹林。春には、かわいい竹の子が顔を出していました。ところが、久しぶりに竹林を見てみると竹の子の時の皮をつけたままで青々とした竹に生長していました。あまりの生長の速さにびっくりしてしまい、竹について調べてみることにしました。すると、竹は2・3ヶ月で20メートルも伸びるということ、その後は何年経っても伸びないということがわかりました。

また、竹林を見ていたら「かぐや姫」の話が頭に浮かび、「どうして、かぐや姫は竹から生まれたのだろう」という疑問がわきました。そこで、「かぐや姫」の話の元になっている「竹取物語」という話を読んでみました。すると、かぐや姫はわずか3ヶ月で大人に



なり、そのまま年をとらないことや、竹が昔から神事（神に関する儀式）に使われていて、この世と異界（他の世界）を結ぶ舟のような役割をしていると考えられていたこと等がわかりました。かぐや姫と竹とを関係付けて書かれていることがわかり、他のお話についても同じことが言えるのか調べてみたくなりました。

このように、一つの事柄から次々に疑問がわき、それについて調べてわかったことをつなぎ合わせてみると、新しい発見があるというのも学ぶことの面白さの一つだと思います。是非、お子さんたちがこの臨時休業の間に、様々な事柄に関心や疑問をもって調べる機会がもてますよう、保護者の方からも声かけをしていただけたらと思います。

## 新型コロナウイルス感染症に対応した

## 教育活動の再開等に関するQ&A(シリーズ②)

Q：各教科等の指導で、どのような感染症対策を考えていますか。

A：音楽科では、狭い空間や密閉状態での歌唱指導や身体の接触を伴う活動を避け、身体距離を確保できる広い空間や2方向の窓やドアを開けて活動する等、工夫して取り組んでいきます。体育科における児童が密集する運動や近距離で組み合ったり、接触したりする場面が多い運動についても、行う時期を延期したり、やり方を工夫したりして取り組めます。運動中は運動量等を考慮して、マスクの着脱を指導者が適切に指導します。家庭科における調理実習は、感染が落ち着くまでは行いません。

Q：学校図書館の利用はどのように行いますか。


A：本を借りる前や借りた後で、手の消毒を徹底したり、図書館内で密にならないように工夫して貸出等を行っていきます。

# 先生からのメッセージ ～元気ですか？～

臨時の学校だよりでは、先生方からのメッセージを掲載しています。今回は教頭先生、4・5・6年生担任、サポート2組担任、伊藤先生、渡邊先生、糸日谷先生です。

**湯浅 誠教頭先生**


みなさんのいない今の校庭は草が元気です。学校が始まったら草の元気に負けないみなさんの元気な声が響き渡ることを楽しみにしています。



**西川裕介先生(4年1組)**


みなさん元気に過ごしていますか？休業が明けたら、みんなとグラウンドや芝庭で元気いっぱい遊ぶ日を楽しみにしています。

西川先生に負けないように、みんなも運動してね！




**小松直美先生(5年1組)**

マスク作りにはまっています。5年1組のみなさん、ご存じの通り、先生は〇タが好きなので、〇タマスクを装着しています。気分上々です！みんなにもう少しで会えると思うと、さらにウキウキです。




**鈴木朋香先生(6年1組)**

小学校生活最後の年、学校で過ごせる時間が減りつつありますが、みんなの学校生活がよいものになるよう、先生達もがんばります。課題をたくさん出しました。こつこつがんばってくださいね。




**関 陽子先生(サポート2組)**

みなさん、お家でお手伝いをしていますか？「これは任せて！」という自分のできることを1つでよいので続けてみてください。家族のために。自分のために。




**伊藤和弘先生(教務主任)**

お家にいる時間が長くなると大変ですよ。私は家でできるトレーニングを始めました。運動すると気持ちもリフレッシュしますよ。自分で計画を立てて、今だからできることを探してみましよう。




**渡邊文恵先生(事務長)**

子供たちの声が響かない校舎はとてもさみしいです。実は、先生たちも元気がありません。先生たちが子供たちからパワーをもらっていたことを実感！みんな元気かな？早く、みんなに会いたいです。



**糸日谷高子先生(栄養士)**

木々の緑が色濃く、学校の周りでも鳥たちのさえずりの声が聞こえています。みなさんお元気ですか。毎日、食べることを大切にして、この時期を乗り切っていきましょう。



先生方のメッセージは児童通用門の掲示板に貼ってあります。



## 「手作りマスク」つけてます！

今でもマスクは、なかなか店頭で見かけることができません。みなさんのご家庭では、マスク不足をどう乗り越えていますか？

先生方の中でも、手作りマスクをつけている人が多くなりました。自分で作ったり、家族が作ってくれたりしているそうです。



(小松先生のマスク)



(西川先生のマスク)

学校に来たときに「何を参考にして作ったんですか」「布の材料は何ですか」等いろいろ聞いてみて下さい。また、この休みにマスク作りにチャレンジしてみてもいいですね。